

東洋町議会だより

発行：高知県東洋町議会 ☎(0887)29-3398 発行人：議長 西岡尚宏 編集：広報編集委員会 印刷：米崎印刷株式会社



12/22 イルミフェスタ～光の白浜～（白浜キャンプ場）

第144号

2019年(平成31年)2月1日発行

議会だよりは、スマートフォンからも
ご覧いただけるようになりました。

東洋町議会  で検索！

主な内容

平成30年第4回定例会（12月議会）

30年度一般会計補正予算	P2
こんなことを決めました！	P3
町長行政報告	P3
一般質問	P4
議員の出務状況	P8
議会の動き	P9～10

全校ブロック塀点検 ～撤去・改修へ～

全校普通教室にエアコン設置 ～熱中症対策～



甲浦中グラウンドのブロック塀



普通教室へエアコンが整備される

一般会 議案質疑

空調設備設計委託料

300万円

空調設備設置工事

3100万円

問 設置箇所、工事期間、設置予定の整備内容を聞く。

答 甲浦小6教室、野根小3教室、甲浦中4教室、野根中3教室、合計16の普通教室へ設置する予定で、熱中症対策ということもふまえて夏までには整備したい。

ブロック塀改修測量

設計委託料 100万円

ブロック塀改修工事

1100万円

問 改修箇所、工事期間は。

答 甲浦小、野根小ともに校舎と体育館の渡り廊下各1箇所、甲浦中は、校舎と体育館の渡り廊下とグラウンド

西側の1箇所、野根中は、校舎間の渡り廊下と駐輪場の2箇所、合計6箇所を調査対象としている。専門家がブロック塀の外観や内部の調査を行い、建築基準法等に適合しない危険箇所の設計ができ次第、改修に着手したい。

観光パンフレット多言語
化委託料

250万4千円

問 どのパンフレットを活用し、何ヶ国語に翻訳するのか、制作枚数や効果は。

答 外国人観光客に対応するため、「れんげいこうち広域都市圏」の取組みのひとつとして、来年2月、高知市内に新設する外国人向け観光案内所に置く予定で、海の駅や空港などに置くことも検討している。

パンフレットは、「東洋町探訪」を考えており、英語、中国語、韓国語の三ヶ国語へと翻訳し、各2千部を作成予定で、外国人観光客が増えているなか、本町への流客を促進するための手段として、ま

た、観光客の満足度の向上や観光地としての知名度を向上させるためにも効果的と考えている。

観光事業戦略作成業務委託料

50万円

問 目的と活用方法は。

答 本町の観光施策の方向性や目標設定を策定するもので、サーファアアンケート調査や観光客動向調査、町総合戦略の内容をふまえて、地域観光における現状と課題、事業理念やターゲットを明確にし、体験型観光など受託業者や関係機関と策定する。来年度導入予定の海上アスレチックや電子観光案内板などの活用方法や地域経済への波及効果も盛り込む。高知県観光拠点施設整備補助金を活用する場合は、この策定が必須要件とされている。

電子観光案内板購入費

141万円

問 海の駅東洋町のどこへ設置するのか、どのような

映像での観光案内なのか。

【答】 海の駅東洋町の飲食スペースに1台導入予定

で、可動式の台座モニターにより、屋外でも使用できるタイプを考えている。観光PRだけではなく、町内の観光スポットの紹介やマップが表示され、タッチディスプレイで行きたい場所や気になるところを観光案内でできるものを考えている。

特別会計

国民健康保険事業

第2号 (全員賛成)

主に、職員の人件費、一般被保険者の療養給付費と高額医療費などを計上

介護保険事業 第1号

(全員賛成)

主に、職員の人件費、介護給付費還付金などを計上

簡易水道事業 第2号

(全員賛成)

主に、職員の人件費を計上

観光施設事業 第2号

(全員賛成)

主に、生見駐車場の修繕料を計上

30年度 補正予算

会計名	補正額	補正後の額	
一般会計	8452万円	32億1097万円	
特別会計	国民健康保険事業	5778万円	5億5833万円
	介護保険事業	814万円	6億103万円
	簡易水道事業	3万円	1億3494万円
	観光施設事業	63万円	6691万円

こんなことを

決 めました!

訴えの提起

住宅新築資金貸付金の返還を求め提訴(全員賛成)
貸付金未償還分223万5146円の返還を求め、高知地方裁判所に訴えを提起する。

条例改正

一般職の職員の給与条例 (全員賛成)

主に、人事院勧告に基づき職員の給与を月額平均で0.2%引上げ、ボーナスを0.05月分引上げる。

町長等の給与及び旅費支給条例 (全員賛成)

教育長の給与及び旅費支給条例 (全員賛成)
議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例 (全員賛成)

主に、ボーナスを0.05月分引上げる。

平成30年 東洋町議会

第4回定例会◇12月議会◇

町長行政報告 (要旨)



松延 宏幸 町長

海部道路 (約27km) 新規事業に向け前進

阿南安芸自動車道のうち海部道路(野根く牟岐間)は、都市計画決定の国土交通大臣の同意をいただき、国直轄での新規事業化に向け、確実に前進したと考えております。国道493号の「野根く安倉」間は四国地方小

委員会、豪雨や自然災害に強く、自動車以外も安全に通行できる一般道路として整備する対応方針案が了承され、「野根く安倉」間も計画段階評価が完了し、次の手続きに進むこととなります。計画段階評価中の「奈半利く安芸」間も、四国地方整備局が概略ルート案の2回目の意見聴取がされており、新規事業化に向けて着実に進展しております。国は、新年度予算から、国土強靱化に向け、防災・減災対策として、今後3年間、集中して実施するとの方針を打ち出しており、道路予算の確保には、追い風となるのではないかと期待しております。

テレビ受信障害の改善

別役地区のテレビの映りが悪い。

生松 克祐 会計管理者（初答弁）

受信障害を早急に改修したい。



携わっていたので答弁し
ます。

別役地区の事象により
安定して視聴できるよう、
29年度に予算化し、その
予算額は1千万円を超え
ていたが、その後、本町
の光ケーブルを一部利用
することで、改修費用が
数百万円節減できる可能
性が出てきたため、改修
業者へ再度見積りを依頼

別役地区のテレビの
映りが悪いが、町はこの
対策として、映りを改善
するための受信点を決め
るのに、かなりな時間が
費やされているが説明を
求める。

会計管理者 この件につ
いては、私が地デジ切替
当時、別役共聴の設置に



したところ、改修業者側
は、光ケーブルを利用す
る改修は都合によりでき
ないという返事であった。
この間、相当の月日を要
したところである。

その一方、同時期に先
ほどとは別の方法により
光ケーブルを利用できる
可能性が出て、利用でき

た場合の別役地区の改修
費用は、予算化した改修
費用より、はるかに安価
で視聴することができる。
現在、高知県の民放3

局が光ケーブルを利用す
るための条件を提示され
たばかりで、その条件を
精査している状況である。
この受信障害を早急に

改修したいと考えている
が、結果的に時間がかか
っており、別役地区の皆
さま方には、大変ご迷惑
をおかけしていることを
お詫び申し上げます。

違反ゴミの啓発

どのような啓発活動を行うのか。

蛭子 浩久 住民課長

自分たちの町を綺麗にする意識が重要である。

ゴミ出しの状態が悪
いステーションがあるが、
ゴミの出し方が定着する
ために、どのような活動
をどのくらいの頻度で行
っているのか。

ゴミカレンダーを配布し、
広報でも啓発を行ってい
る。また、資源ゴミのリ
サイクル奨励金として年
間100万円を各地区に分
けて交付している。

住民課長 多くの住民の
方にはゴミの出し方も定
着しており、地区で当番
を決めて違反ゴミ処理や
分別作業まで行っている
ところも多々ある。しか

住民課長 多くの住民の
方にはゴミの出し方も定
着しており、地区で当番
を決めて違反ゴミ処理や
分別作業まで行っている
ところも多々ある。しか

し、一部のゴミステーシ
ョンで、決められたゴミ
出しができていない状況
が続いているところがあ
り、違反ゴミの多いゴミ
ステーションには、啓発
看板を立て、違反ゴミシ
ールを貼り、年度初めに

りして、回収が嫌になる
気持ちと思うと、ゴミが
片付けられている町、気
持ちよく回収してもらえ
る町にするために、違反
ゴミがなくなるまでどの
ような啓発活動を行うの
か。

住民課長 管理の行き届
いているゴミステーショ
ンは地域の方々が当番を
決めて責任をもって管理
している。地域住民が自
分たちの町を綺麗にする
意識が重要であると考え
ているので、引き続き、
啓発活動に取り組む。



違反ゴミのあるステーション

津波避難路確保のための危険住宅の除去

行政側で対処できないか。

松延 宏幸 町長

全額負担という判断には相当の理由がある。



高島 俊彦 議員

きない場合、行政側で調査班を立ち上げ、認定されれば、行政側で対処する取組みはできないか。

町長 除却の個人負担を町が負担する考えはないかということと思うが、

図 南海地震が起これば、津波避難場所まで、迅速に逃げるのが基本である。しかし、津波避難路が狭い上に、迂回路もなく、危険住宅が倒壊した場合、完全に通れなくなる。住宅を取壊す場合は、持ち主が対処しなければならず、取壊事業があることも知っているが、金銭的なことで

公共事業など特別な事情に該当する場合を除いては個人の財産については、全額公費負担ということにはならない。他町村では、生活困窮者に限定して撤去している事例がある。住宅耐震工事の促進にも多額の財政負担をしている段階であり、財政的な面、あるいは緊急性の個々の事案として判断すべきか制度の変更も見極

めながら検討したい。

図 私の考えている認定

調査とは、危険な住宅なのか、倒壊すれば完全に通れなくなるのか、迂回路はないか、持ち主が補助金を利用して撤去できないのか、津波が起った場合にその通路を何人ぐらいが利用するのかという調査である。住民が取壊せないときに、仕方がないというように形で放るのではなく、年に1件でも2件でも、町民の命を守るために、町が認定した場合に限って、町がその取組みをするというような形である。

町長 28年度の空き家調査では459件あり、浸水区域だけではないが避難路を塞ぐのが141件ある。こういった方々との公平感や2割負担ですつとやってきているなかで、全額負担という判断には相当の理由がある。

町長の公約

公約の成果を問う。

松延 宏幸 町長

まだまだやるべき課題は山積している。



今宮 裕明 議員

の良好な関係を維持しつつ、防災対策などハード・ソフト面を着実に進展させたが、減災防災対策に終わりはなく、住宅耐震化なども含めまだまだやるべき課題は山積している。

図 町長の任期も残りわずかとなったが、公約の成果について所信を問う。

町長 1期目は、特殊な

行政から近隣市町村との連携と協調の再構築ということを第一と考え、普通にあるべき行政の姿形を念頭に各種行政委員の確保にも苦心しながら行政運営に取組んできた。2期目には、国、県と

ころまできており、阿南安芸自動車道期成同盟会の会長として、東洋中央線と野根から安倉間の事業化決定に向けて引き続き取組みたい。

ここまで、こつこつ再構築してきた国や県、また近隣市町村との連携と信頼関係のなかでの行政運営を確固たるものになくしてはならないと決意を新たにしている。支援をいただいた多くの方々の意見も拝聴しながら継続して職責を担いたい。

図 今の町長の答弁を伺うと、私個人としては、まだ道半ばと受け取ってよろしいか。

町長 防災対策を含め、まだまだやらなければならぬという状況にあるので、引き続き、職務を継続したい。

子育て支援策なども講じてきたが、情報発信の強化による町の活性化もこれからが大事だと考えている。集落活動センターや野根川の鮎の再生事業から波及した酔鯨酒造とのコラボと姉妹川計画などの地域活性化策も手がけたばかりである。高規格道路の事業化決定もあと一押しという

災害時の燃料の確保

災害発生時の燃料の確保と供給は。

大坪 靖幸 総務課長

県が石油業協同組合と協定を結んでいる。



福島 登 議員

○ 災害発生時の燃料の確保と供給をどのように考えているのか。

総務課長 町の要望により、県を通じて国から町の防災関係施設などへ優先供給される仕組みとなっている。また、県と石油業協同組合との協定により、町内2ヶ所のガソリンスタンドから優先供

給されることとなっている。県漁業協同組合甲浦支所との協定も検討している。

○ 先日の防災講演会で、高知県危機管理部長から燃料確保の方法として、乗用車の燃料を半分以上にしておくことの提言があった。個人や企業による車両の燃料確保も供給の一助になると思うがどうか。

総務課長 乗用車や建設重機の燃料管理の大切さを住民の方々に建設業者に広報やチラシなどで啓発したい。

総務課長 甲浦小学校の1次避難所を体育館として、それより高い2次避難所を整備されているが防災倉庫がない。整備計画を聞く。

○ 整備計画を聞く。

総務課長 防災

と防災資機材の整備を進めており、地権者の承諾を得ている。

甲浦小の防災施設等の整備

グラウンド入口からの避難路整備は。

大坪 靖幸 総務課長

地権者や学校関係者と協議したい。

○ 甲浦小学校の1次避難所を体育館として、それより高い2次避難所を整備されているが防災倉庫がない。

○ 甲浦小の北側グラウンド入口の整備が完了し、登下校の安全確保に繋がったと思うが、体育館ま



地震対策で改修した甲浦小の校門周辺

で避難するには足元が悪く支障があると考えるが、グラウンド入口からの避難路の整備について聞く。係者と協議したい。

災害井戸の設置

災害井戸の設置を進める考えはないか。

大坪 靖幸 総務課長

地区から要望があれば検討したい。

○ 災害発生時の水の確保と供給は。

○ 災害井戸の設置を進める考えはないか。

総務課長 各水道施設の緊急遮断弁装置が起動すれば飲料水などの確保が可能となる。

○ 災害井戸の設置はあるのか。

総務課長 野根小学校と生見防災避難タワーの横に災害用の井戸があるが、飲み水には適さないと考えている。

総務課長 甲浦の配水池、野根の配水池のタンクには常時3分の2から半分以上は貯水をしており、浄水器を活用すれば、飲み水に活用できると考えているが、地区から要望があれば検討したい。

海上遊具の管理運営体制

管理を任そうとする観光振興協会の体制は。

松延 宏幸 町長

年間補助金の中で対応していただきたい。

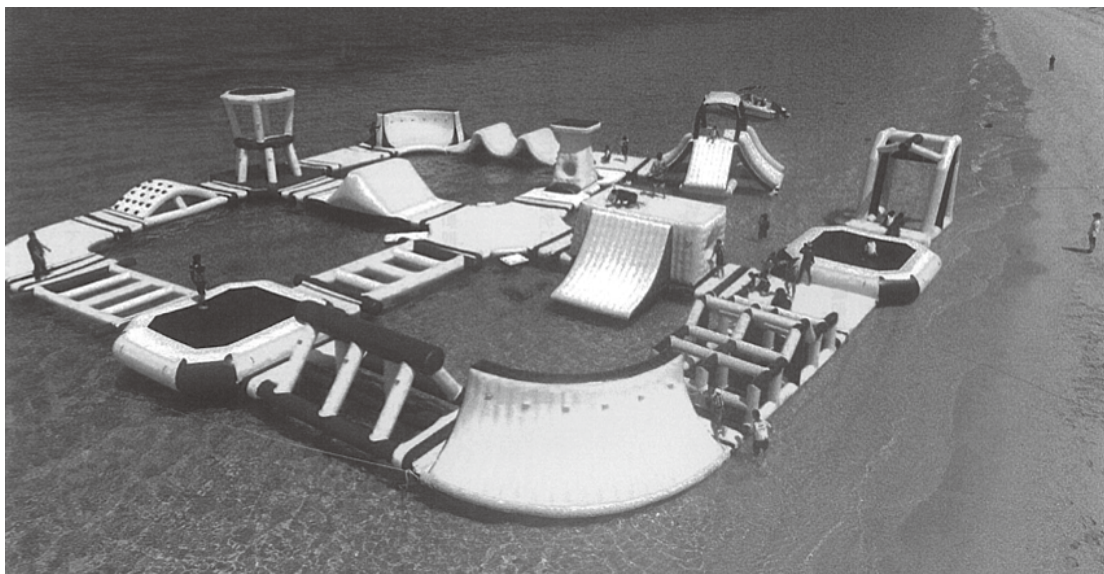


西岡 尚宏 議員

また、海上遊具の管理を任そうとする観光振興協会の体制について、補助金を交付する町長はどのように思っているのか聞く。

町長 9月議会で予算化された白浜海水浴場への海上遊具導入計画について、町長は管理運営を観光振興協会へ任す考えを示した。来年度の高知県自然体験型キャンペーンや観光協定を結んだ湖南市との観光振興に向けて、その取組みを強化していかなくてはならない。本町の観光振興の役割を担い、

町長 予算執行は10月中旬を目処にというような答弁をしており、その後、観光振興協会でも細部を検討しているが、遊具の導入予算は、県の補助金も確定しており、予算は執行をすべきと判断している。若干の懸念事項もあるが、初めての取組みでもあり、収支のことも気になるが、できるだけ既存の年間補助金の中で対応していただきたいと考えている。



白浜海水浴場に導入予定の海上アスレチック ※イメージ



滑り台



トランポリン



議員の出務状況を公表します。

議会基本条例第2条（議会の活動原則）第4項では、「議会は、議員の出務状況を公表することができる。」となっていることから、各議員の出務状況を公表することにしました。

平成30年9月から11月までの会議や研修会への出欠状況

○：出席 ●：欠席 /：対象外

会議名	議員名	議長	副議長	1番	2番	3番	4番	5番	6番
		西岡尚宏	福島登	平山照生	高島俊彦	小松熙	武山裕一	小野正路	今宮裕明
9/13	第3回定例会（9月議会）1日目	○	○	○	○	○	○	○	○
9/13	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
9/20	第3回定例会（9月議会）2日目	○	○	○	○	○	○	○	○
9/20	議員全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○
10/ 9	町村議会広報研修会	○	○	○	/	○	/	/	○
10/11	広報編集委員会	●	○	○	/	○	/	/	○
10/15	議員行政実務研修会	●	○	○	●	○	○	●	●
10/18	第59回四国地区町村議長会研修会	○	○	○	○	○	●	●	○
11/13	議員全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○
11/13	広報編集委員会	○	○	○	/	○	/	/	○
11/14	湖南省議会との観光協定に関する意見交換会	○	●	○	●	○	○	○	○
11/17	未知フォーラム2018in 海陽	●	○	●	○	○	●	●	●
11/30	芸東衛生組合議会定例会	○	●	/	○	/	/	○	/

※ここでは、本会議、委員会、研修会、その他議長が参加・出席を要請した活動のみ掲載しています。

提出先

内閣総理大臣他、議長、大臣

採択

待機児童解消、保育士等の処遇改善、保育の無償化のための必要な措置を求める意見書
(全員賛成)

提出者 平山 照生 議員

意見書

定例会・臨時会に欠席した議員の月額報酬減額へ

定例会（年4回開催）や臨時会（適時開催）を欠席したとき、あるいは、欠席相当と認める議員に対して、その月の報酬を減額して支給することに全会一致で可決した。

これは、町民を代表する議員として、定例会や臨時会には必ず出席し、議案を審議する役割を果たすことが第一の責務であることから、議員のボーナスを0.05月分引き上げる（P.3参照）ことに伴い、高島俊彦議員から提出があった。

【議員報酬条例改正内容（概要）】

欠席日数	減額する割合
1日	月額報酬の20%を減額
2日	月額報酬の40%を減額
3日以上	月額報酬の60%を減額

【議員の月額報酬】

議長	23万3千円
副議長	19万1千円
常任委員長	17万4千円
議員	16万3千円

議会の動き

10月

- 6日 高知東海岸グルメ祭 (安芸市)
- 17日 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合定例会 (奈半利町)
- 19日 四国8の字ネットワーク四国東南部連盟総会
道路整備の充実を求める四国東南部大会 (安芸市)
- 25日 トップセミナー (高知市)
- 28日 こにゃん元氣市場 (滋賀県湖南市)
- 29日 四国8の字ネットワーク四国東南部連盟四国地方整備局要望活動 (高松市)

11月

- 1日 県戦没者追悼式 (高知市)
- 7日 四国8の字ネットワーク四国東南部連盟中央要望活動 (東京)

12月

- 11日 明治150年記念式典 (高知市)
- 16日 県水産振興部長陳情 (高知市)
- 19日 郡町村議会議長会研修会 (福島県会津若松市)
- 20日 県選出国会議員との意見交換会 (東京)
- 3日 県町村議会議長会理事会 (高知市)
- 5日 ごめんなはり線活性化協議会
安芸広域市町村圏事務組合議会定例会 (安芸市)
- 19日 文化会館運営審議会
- 25日 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合定例会 (奈半利町)
- 26日 芸東衛生組合臨時会(室戸市)

議会をぜひ傍聴してください！

IP告知端末で議会放送をしていますが、議場には**15席の傍聴席**を設けています。途中からでも短時間でも傍聴することが可能です。ぜひ、役場2階の議場へお越しください。

前回傍聴者数：3名 次回：平成31年第1回定例会(3月)

※IP告知端末4chで生中継しています。

編集後記

議員の期末手当も含めた年間報酬支給額の平均は約230万円、年金や退職金制度が適用されない議員は、報酬の中から自分で積み立てなければならず、4年後の身分保障もない。

しかし、議員として選ばれた以上、最低でも議会の会議には必ず出席が求められ、当然、自身の仕事は休んでも議会活動を優先にしなければならぬことは当たり前であろう。

町長は予算の執行権を持つが、議会の持つ議決権でチェックされる仕組みから議会が反対すれば予算執行はできない。議会には町の将来を左右するほどの権限があり、町発展の一翼を担うところに魅力がある。

人口減少や議員なり手不足などの問題で議員定数や報酬のあり方などを議論するときもやってくるだろうが、まずは魅力ある議会を町民に発信することが本誌の役割だと感じる。

広報編集委員長 福島 登

○議会だより第143号の記事の一部を訂正します。
3ページ「東洋町ふるさと納税PR動画作成委託料1040万円」の**答1**「竹中直人さん出演依頼し」を「竹中直人さんに依頼し」に訂正してお詫びいたします。

第62回 全国町村議長大会

11月21日、東京NHKホールにおいて、第62回全国町村議長大会が開催されました。

本大会では、地方創生の実現を目指すことをテーマに、各町村が本格的に取り組んでいる「地方版総合戦略」に基づく地方創生をさらに深化させ、その流れを加速させるべく決議5件、国への要望事項25件が採択されました。



第62回全国町村議長大会

海部郡・安芸郡 議長連合会要望活動

10月30日、高知県庁において、海部郡・安芸郡議長連合会（会長 岩垣實男・北川村議長）による四国8の字ネットワークの早期整備と国道55号線の改善整備について要望活動を行いました。尾崎正直高知県知事と土森正典高知県議会議長へ、それぞれ要望書を提出し、今後も、四国東南部地域への高速道路・高規格道路が早期に整備されるよう国に対し強く要望していくとの回答をいただきました。

湖南省議会との意見交換会

11月14日、滋賀県湖南市議会（定数18名）を訪問し、湖南省の観光施策についての説明を受けたのちに意見交換会を行いました。観光資源である湖南二山の二つ国宝長寿寺を参拝し、また、同市は工業団地も有しており、室戸市にも工場を持つ（株）山崎機械製鉄所を視察しました。湖南省とは、毎年秋に行われる「こにゃん元氣市場」に、町観光振興協会が参加し、民間同志の交流を深めたことをきっかけに、7月14日に「湖南省・室戸市・東洋町による観光交流協定」が結ばれています。



国宝長寿寺を訪れ参拝



土森正典 高知県議会議長への要望活動